

2016年メキシコ歴史文化講演会『メキシコの歴史で活躍した女性たち』
第5回(8月31日)講演会の案内

2016年8月 メキシコ・日本アミーゴ会

(<http://www.mex-jpn-amigo.org>)

メキシコの歴史のそれぞれの時代に活躍した女性を通して、各時代の専門家である女性講師5名から解説を聞き、その時代背景を理解し、より深くメキシコを知ることを目的に本講演会を毎回多数のご出席を得て開催して参りましたが、いよいよ来る8月31日の第5回をもって最終回です。
お誘い合わせのうえご参加下さい。

☆開催概要☆

日時：8月31日(水) 18:00～20:00(開場17:30) (講演90分+質疑応答30分)

会場：メキシコ大使館別館5階「エスパシオ・メヒカーノ」

定員：先着順100名 参加費：無料

主催：メキシコ・日本アミーゴ会 協力：メキシコ大使館

申込：メキシコ・日本アミーゴ会(info@mex-jpn-amigo.org)宛て「講座名(第5回)・参加者氏名(フリガナ)・メールアドレス・所属 or 案内入手先」を明記してお申し込み下さい。

☆第5回講座：近現代(開催日：8月31日(水) 18:00～20:00) ☆

演題：「女性作家ロサリオ・カステリャノス～小説作品にみるメキシコ社会と女性の生き方」

講師：洲崎圭子(すさき けいこ)さん

略歴：お茶の水女子大学大学院博士後期課程在籍。メキシコ政府奨学生としてメキシコ大学院大学留学。
専攻：ラテンアメリカ文学・フェミニズム批評。

要旨：詩人、小説家、批評家、劇作家、外交官、知識人—ロサリオ・カステリャノス(1925-1974)はさまざまな顔をもつ。先住民擁護主義文学に新風を吹き込んだ小説群はチアパス女性の人生を描く。閉鎖的社会に生きる男女がどのような振る舞いを期待されたかを考察し、女性作家が社会に発したメッセージを探る。現代の若手女性作家たちの活躍も取り上げたい。

なお、第1～4回講演会の概要は下記の通りです。

また、各講座の要旨は講師のご寄稿を得て四季報『アミーゴ会だより』に順次掲載します。

第1回講座：征服期(開催日：4月6日) <7月号掲載済み>

演題：「エルナン・コルテスのメキシコ征服と女性たち」

講師：伊藤滋子(いとう しげこ)さん

第2回講座：コロニアル期(開催日：5月12日) <7月号掲載済み>

演題：「ソル・ファナ=イネス・デ・ラ・クルスについて～修道女でバロック詩人」

講師：田村さと子(たむら さとこ)さん

第3回講座：改革期(開催日：6月24日) <10月号掲載予定>

演題：「メキシコ帝国再建の夢と皇后カルロッタ」

講師：立岩礼子(たていわ れいこ)さん

第4回講座：近代(開催日：7月29日) <10月号掲載予定>

演題：「フェミニズム運動に影響を与えた国際的画家フリーダ・カーロ(1907-1954)」

講師：山本厚子(やまもと あつこ)さん

以上